

## パワーネット 『スタッフインタビュー』原稿

2016年9月27日

この度は、『スタッフインタビュー』の原稿にご協力いただきありがとうございます。

これから働きたい!と思っている方へ、ぜひメッセージを頂けたらと思います。



私が、仕事を始めようと思ったきっかけは、子供が0歳の時に、子育て支援センターに通っていて、保育園に子供を預けて仕事復帰をしていく他のお母さん方を見て、自分も育児だけでなく社会とつながっていたい!働いて収入を得たい!と思うようになったからでした。

それと社会復帰までのブランクが長ければ長くなるほど復帰するのが怖くなるので、子供が1歳になった時に働こうと決心しました。

保育園の申込み情報を早めに収集し、4月から保育園に無事正式入所が決まり、預り保育が終わって落ち着く5月から働きたいと思っていましたが、県外から越してきたため、子供が病気の時などにみてもらえるバックサポートがなく、仕事がなかなか見つからず悩んでいました。

派遣で働くという選択肢も視野に入れ探しはじめたところ、自宅の近くで8時間のフルタイム求人を案内されました。これまでの経験と、ファミリーサポートの利用や病児保育の利用で、仕事にも一生懸命取り組みたいという気持ちを企業様に伝え、勤務時間が8時間を1時間短縮して7時間勤務に、土曜の勤務を1日のところを半日にする相談に応じてもらい、お仕事がまりました。

就業し始めてすぐに子供が入院したことがありました。休むことに申し訳なさを感じながら、ずいじ上司に状況を報告して、理解を得ながら働き続けることができました。

今も、子供が急な発熱で保育園を休むことが月に何度かあるのですが、病児保育を利用し、極力仕事に穴をあけないように働いています。

月末でどうしても遅くなる時には、ファミサポを利用して乗り切っています。

たまたま、預り会員さん宅に年齢の近いお子さんがいるので、安心して預けられています。

当初は、育児家事に専念してほしいと主人からは言われていたのですが、働きたいという気持ちに変わりはなく、主人ともよく話し合っ理解してもらい働き続ける選択をしました。

病児保育やファミサポは無料ではないので、そこまでして働かなくてもいいのでは?と思われるかもしれませんが、責任を持って仕事をする事でやりがいを感じられるし、経済的にもゆとりが持てるようになり結果的には働いてよかったなと思っています。

私も不安だらけで始まりましたが、いろいろ情報収集をすることや自分の気持ちを整理することでやってこれたと思います。これから仕事探しをお考えのみなさんにもきっとできると思います。